

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	精神科医療の普及と教育に対するガイドラインの効果に関する研究 [倫理審査受付番号：第 2491 号]
研究責任者氏名	精神科神経科 講師 山田恒
研究期間	西暦 2016年12月12日（倫理審査承認日）～ 2027年3月31日
研究対象疾患・診療科名	疾患名：統合失調症、うつ病 / 診療科名等：精神科神経科
研究対象期間	西暦 2016年12月12日（倫理審査承認日）～ 2027年 3月31日
研究に用いる試料・情報の種類	<input type="checkbox"/> 試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報 <input type="checkbox"/> アンケート <input type="checkbox"/> その他（ ）
研究目的・意義	医療が目覚しく進歩した現代社会においても、こころの病は患者さまの苦しみはもちろんのこと、社会に及ぼす影響も大きいことが知られています。病気等の寿命短縮年数と生活障害をおよぼす健康寿命の合計した健康被害の指標（障害調整生命年 disability adjusted life years DALY）によると、日本の DALY では精神疾患は 19%と第一位であり、がん(18%)、心血管障害(16%)と続き、自殺も 4%を占めています。精神疾患の診断や治療に関する研究が進められ、そのエビデンスに基づく診療ガイドラインも作成されていますが、それが実地臨床に反映され、役立っているかどうかについてはまだ十分にわかっていません。そこで本研究においては、精神科における診療ガイドラインの講習を行い、その医療機関における治療に影響を与えるかどうかについての検討を行い、精神科医療の普及と教育に対するガイドラインの効果を検証し、より適切な治療が広く行われることを目的としております。
研究の方法	まず、本研究についての情報をホームページで公開します。 ガイドラインの講習を各大学や医療機関で治療を担当する医師である若手精神科医を主な対象に行い、各医療機関において、経年的に入院患者や外来患者に対する治療行動を経年的に観察し、講習による変化の検討を行います。 統合失調症の薬物治療ガイドラインとうつ病ガイドラインに関する講習は、それぞれ 1 日間で、各地域で 1 年間に一回行います（受講人数に応じて複数個所行う地域もある：関東地方など）。午前中はガイドラインの内容に関する講義、午後はグループに分かれて症例を用いたグループディスカッションを行います。主にガイドライン作成メンバーが講習の内容の作成を行い、講師

	<p>として講習を行います。講習の資料は、それぞれのガイドライン作成委員会で承認されたものを用います。また、それぞれのガイドラインの講習は、1年間に一回全国の各地域で行い、原則的には一人の被験者（精神科医）の受講は一回とするが、意欲があり希望するものは、複数回受けることも可能です。ガイドラインを学ぶ意欲やその理解度については、講習時に10問程度の質問紙を用いた記名アンケートを行い（講習の最初と最後の2回）、講習当日に回収し、講習責任者がそのデータを大阪大学に送付します。また、講習を受けた医師に対して、一年おきに記名アンケート調査を10年間行い、大阪大学に送付され、学習した治療行動が維持されるかどうかを検討します。ここで得られた意欲や理解度と、治療行動の変化との関連を検討します。このような被験者の情報は大阪大学において、匿名化（特定の個人を識別可）されて、解析されます。</p> <p>収集する患者情報は、一般診療で行う範囲内の情報であり、年齢、性別、診断などの基本情報、処方データ（単剤治療やガイドラインで推奨されていない向精神薬の処方など）、治療方法（修正型電気けいれん療法やクロザピン治療など）、症状データ（精神症状評価：陽性・陰性症状評価尺度、ハミルトンうつ病評価尺度、機能の全体的評定尺度など）、担当医師名などになります。このような患者情報は、各医療機関において匿名化（特定の個人を識別可）され、大阪大学に送られて、解析に用いられます。</p> <p>参加予定施設は以下の通りです。また本研究の内容はホームページ (http://sp-web.sakura.ne.jp/eguide/) で閲覧することが可能性です。</p>
<p>外部への試料・情報の提供</p>	<p>共同研究機関にデータを提供する場合には、匿名化した情報を、パスワードをかけた電子ファイルを用いて電子的配信等の方法で提供します。対応表は、研究責任者が保管・管理します。</p>
<p>研究組織</p>	<p>代表施設 大阪大学医学部附属病院神経科・精神科</p> <p>研究代表者（氏名・所属・職） 橋本亮太・大阪大学医学部附属病院神経科・精神科・准教授</p> <p>事務局 東京女子医科大学医学部精神医学講座、杏林大学医学部精神神経科学教室</p> <p>解析</p> <p>大阪大学医学部附属病院神経科・精神科</p> <p>愛媛大学大学院医学系研究科精神神経科学講座</p> <p>九州大学大学院医学研究院精神病態医学分野</p> <p>京都大学医学部附属病院精神科神経科</p> <p>杏林大学医学部精神神経科学教室</p> <p>慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室</p> <p>神戸大学大学院医学研究科精神医学分野</p> <p>国立国際医療研究センター国府台病院</p> <p>産業医科大学精神医学教室</p> <p>昭和大学医学部精神医学講座（烏山病院）</p> <p>信州大学医学部附属病院精神科</p> <p>筑波大学医学医療系臨床医学域精神医学</p>

	<p>東京女子医科大学医学部精神医学講座 東京大学医学部附属病院精神神経科 東邦大学医学部精神神経医学講座 名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野 日本大学医学部精神医学系 藤田保健衛生大学医学部精神神経科学講座 北海道大学大学院医学研究科神経病態学講座精神医学分野 滋賀医科大学医学部精神医学講座 若草病院 滋賀県立精神医療センター かつもとメンタルクリニック 駒木野病院 松山記念病院 横浜市立大学附属病院 横浜市立大学附属市民総合医療センター 北里大学医学部精神科学 雁の巣病院 国立国際医療研究センター病院 兵庫医科大学病院神経科精神科 東京医科大学精神医学分野 東北大学大学院医学系研究科災害精神医学分野 金沢医科大学精神神経科学 鈴鹿厚生病院 奈良県立医科大学精神医学講座 徳島大学医学部医歯薬学研究部精神医学分野 慧眞会協和病院 鳥取大学医学部脳神経医科学講座精神行動医学分野 金沢大学附属病院神経科精神科 大阪市立大学医学部附属病院神経精神科 富山大学附属病院神経精神科 福岡大学医学部精神医学教室 福井大学医学部附属病院神経科精神科 山梨県立北病院</p>
<p>個人情報の 取扱い</p>	<p>収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p>
<p>本研究に関する 連絡先</p>	<p>兵庫医科大学 8号館1階 精神科神経科外来 担当者：山田恒（兵庫医科大学精神科神経科講師） 【電話】（平日9～17時）0798-45-6041（精神科神経科外来） （上記時間外）0798-45-6111（兵庫医科大学病院代表）</p>

	[E-mail] hisa0820@hyo-med.ac.jp
--	---